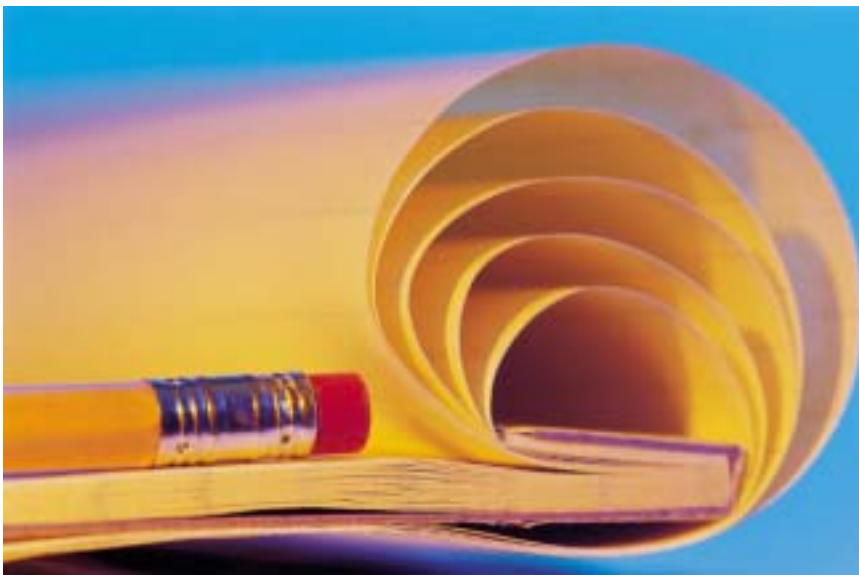


# 中学受験案内

全学年



すべての生徒に情熱指導

## 教育指導研究会

〒277-0832 千葉県柏市北柏 3-13-8 ジュネバレス柏 29-1F

<http://kyouken.net> [mail:info@kyouken.net](mailto:info@kyouken.net)



受付専用 0120-66-5413

(受付時間 月～土 14:00～19:30)



## 小6生 ~受験学年~

### 1. 教研の中学受験指導

教研の中学受験指導は、1対1の個人指導です。

なぜ個人指導が必要なのか…

なぜ個人指導だと結果を出せるのか…

是非、ご一読ください。

#### 責任を持って指導するために

##### 指導が行き届く範囲でお預かりしています

当会は責任をもって指導できる数の生徒しかお預かりいたしません。現在、中学受験を真剣に考える御父母からの問い合わせが増えているため、授業時間割の調整に時間がかかっている状態です。場合によっては、すべての授業をお受けできない場合もあります。しかし、指導する以上は責任をもって、全力で指導いたします。

##### 担当と面接があります

責任をもってお預かりする以上、ご家庭の方針・お子様の様子・志望校・現在の成績を確認させていただきます。入会を希望される場合は、お電話でご確認ください。担当との面接日程を決定いたします。尚、面談時には偏差値がわかるテスト結果を持参ください。

##### 指導について

当会の中学受験の指導者は、その時の偏差値が第一志望に遠く及ばない生徒を、短期間で合格させるプロの指導です。現在の偏差値は気にせず、お気軽にご相談ください。

実績例 (首都圏模試の偏差値を記載) (入会時) (進学先)  
2006年卒… (ss41) 茗溪 (ss51)、(ss40) 十文字 (ss51)、(ss42) 獨協 (ss54)  
2007年卒… (ss50) 市川 (ss66)  
2008年卒… (ss42) 茗溪 (ss51)、(ss48) 大妻中野 (ss51)、(ss50) 市川 (ss66)  
2009年卒… (ss57) 市川 (ss66)  
2010年卒… (ss46) 国府台女子 (ss60)、(ss48) 麗澤 (ss57)  
2011年卒… (ss48) 江戸川取手 (ss62)、(ss36) (ss50)

## 2. 受験前はプロの指導がもっとも頼りになる

---

受かる人は自分専属の指導者がいます。受かるにはそれなりの理由があります。

### ■ 受験を突破するためには『自分専属の指導者』が必要

---

受験で大切なことは、『自分にあった指導を受ける』ことです。受験の専門家は、『偏差値は目安に過ぎない。過去問さえ解ければ合格する。』ということを知っています。

つまり、「過去問をいかに分析し対策をするか」が合格の鍵を握っているのです。対策次第で、偏差値より10以上高い学校に合格することも可能です。

人はそれを、「奇跡」とか「サプライズ」と言いますが、対策を緻密にすればするほど、20%未満の合格率も50%程度に上げることができます。つまり、2回チャンスがあれば合格の可能性はあるのです。事実、私たちは綿密なプランを立てて実践してきました。決して奇跡ではありません。

### ■ 十分な『過去問対策』をしている塾は少ない？

---

大手受験指導塾でも「過去問対策」は行っています。しかし、その内容は、「解いた過去問の採点・コメント・質問対応」程度です。解答用紙に細かくコメントを書いてくれる先生もおりますが、残念ながら、「その程度のコメントだけ」では過去問の対策をしていることにはなりません。過去問対策とはただの「添削指導」ではないのです。

教研が行う「過去問対策」とは、「個々の学力と性格を踏まえ、合格点に達するために解くべき問題を明確に指示し、得点させること」です。

この指導には莫大な時間がかかるため、個人指導でなければ対応することができません。

- ・ 志望校の過去の問題をすべて分析する
- ・ 過去問と生徒の学力を比べ、補うべき内容を分析し、得点すべき問題を明確にする
- ・ テスト中の集中力の具合を見極める  
～受験は四教科、最後の教科まで集中力を持続させるのは容易なことではありません。受験生の多くは四教科（理科）の試験では、かなり集中力が落ちています。～
- ・ なぜケアレスミスをするのかをしっかりと分析して対策する

12歳の児童にとって、「受験」というプレッシャーは大きな負担です。自分では落ち着いているつもりでも実は緊張しており、それがケアレスミスにつながる場合があります。寝不足も大きく影響します。中学生や高校生では考えられない状況に陥るのが、中学受験の特徴です。

### 3. こんな指導をしています

---

指導の様子を詳しく知りたい方へ……。

### 勉強すればするほど「合格ライン」に届かなくなる……？

---

学校の出題形式を徹底的に分析し、配点まで考慮した解法指導を行います。

例えば、近年偏差値を上げている渋谷幕張の理科の入試問題は平成19年に大きな変化がありました。多くの生徒は「今年の理科は難しい」と感じたかもしれませんが、しかし、そうではありません。

難しい問題と易しい問題の差がはっきりしただけです。数量処理の問題をうまく取舍選択できれば十分に合格ラインに届くことはできます。

「学力をつけること」ばかりに気をとられずに、「得点力をつけること」にも目を向けることが重要です。『難しい問題を丁寧に解説する指導』が、かえって「混乱」と「自信喪失」をまねき、合格ラインに届かなくなってしまうこともあります。その生徒に合った的確な指導をしてはじめて、過去問分析の意味があるのです。

### 過去問の量は莫大

一人あたりの平均受験校は5校と言われています。すべての過去問を行う場合、1校あたり過去5年分の問題が収録されており4教科あるので、

4教科×5年×5校=100教科分！！

すごい数字です。さらに、受験が2回行われている学校も多く、その問題数は倍々と増えていきます。

### 過去問はいつから始めればよいのか

全カリキュラムが終了した9月頃が理想です。「9月に入試問題はまだ解けない」という声もあるかもしれませんが、Snavi ではその生徒にあったレベルの入試問題からはじめます。最初は、「入試問題は簡単に得点できないこと」「普段解いている模擬テストの問題はまったく違うこと」を実感させます。

そして、子供達は、「入試問題が解ければ、偏差値に関係なく合格できる」ことを知るようになります。

### 過去問対策の重要性はみんなが知っている

「過去問対策をすることが合格率を上げる」ということは、受験専門家であれば誰もが知っています。最近では大手受験指導塾でも、過去問を解かせ、それを採点・寸評する指導をしているようです。

しかし、この程度の指導では過去問の対策をしていることにはなりません。何に注意すればよかったのか、これからどのような練習をすれば良いのかまで、言及する必要があります。「大人が当たり前」と思っていることまで逐一言葉にすることで、入試問題に対する認識がはっきりしてきます。

### メンタルケアも重要 ~落ちてからが本番だと思え~

受験期間は1月上旬から2月3日頃まで約一ヶ月近くあり、その期間、予定通りにすべての学校に合格するとは限りません。

不合格だと親子ともに落ち込みますが、大事なことは、「気持ちを切り替え、その後の受験に備えること」です。たとえば、不合格が続くと、受験校を増やしていく御父母がいらいしゃいます(たいがい偏差値の低い学校を選ぶのですが・・・)。過去問対策もせず、気持ちの準備もできていない状態で受験校を増やしても、子供の負担を増やすだけです。

また、そのような焦った対応が子供を余計に不安にさせ、おまけに、もし追加した学校も不合格になってしまったら・・・。火に油を注いだ状態になってしまいます。場合にもよりますが、私たちは、不合格が続いた時こそ、その分析をしてあげ、第一志望をしっかり見据えた指導を行います。

### 何よりもお子さまのため、そして、お父さま・お母さまのためです

中学受験は、一般にお父さま、お母さまが「主導権」を握っています。そのため、お父さま、お母さまにかかる負担は少なくありません。

ご自身の選択が正しいか、また、今何をすべきか・・・等。万一、「この学習で大丈夫なのか？」と疑問に感じた場合には、早めの軌道修正が必要です。当会は大きな不安と戦うお父さま、お母さまを全面的にバックアップいたします。

## 小5~4生

### 1. 大手受験進学塾に通いながら、プロの個人指導を！

受かる人は自分専属の指導者がいます。受かるにはそれなりの理由があります。

#### ●●●● することが多すぎる大手受験指導塾

中学受験で成功を収めるためには「家庭学習」はとても重要です。大手受験指導塾では、「家庭学習をしっかりすること」が前提でカリキュラムが組まれています。

簡単に言うと「家で勉強しないとついていけないよ」ということです。

しかし、その問題量は莫大で、小学生が「サッと」解ける量ではありません。残念ながら、一般に大手受験指導塾ではこの「家庭学習」の指導までは行われないため、「成績が上がらないのは、家での勉強量が足りないから」という理屈になるのです。

このように消化不良の状態、テストだけが繰り返し行われているため、「宿題が多すぎて全部できない 授業内容が混乱したままテストを受ける テストの結果が悪い」という悪循環に苦しむこととなります。

「算数は嫌いではないけど、いつもテストの結果が悪いから苦手意識がある」と感じている生徒は、正にこの悪循環に苦しんでいるはず。成績向上のきっかけすらつくれず自信だけを失っていく生徒が数多くでています。

こんな時こそ、生徒個々に合わせた学習内容の修正が必要なのです。与えられた課題の全てが解けなくても、必要なことのみを優先して学習すれば、必ず成績は向上します。「今」すべてを理解しようとしなくても、時期がくれば自然に解答できるようになることは多くあります。

大手受験指導塾に通いながら個人的にフォロー(個人指導)を受けることが常識化している裏には、以上のような理由があるのです。

「どこの受験指導塾に通うか」ということよりも、「どんな先生に個人指導をうけるか」の方が、はるかに重要な鍵を握っています。

## ■ 大手受験指導塾に通わなくても、受験はできる！

---

最近は『受験予備軍』の方が増えています。「本格的に受験勉強をしようかどうか迷っている」または、「本格的な受験勉強をしなくても合格できる学校を目指している」という人たちです。

一見すると中途半端に聞こえるかもしれませんが、このような受験こそ手を抜くことはできません。

「正確な情報」と「的確な指導力」が必要なのです。通り一遍の受験指導では対応することはできません。

「まだ小学生だから・・・、勉強の毎日にはさせたくない。だけど、受験もちょっと気になる・・・」

こんなお母さま方の気持ちを、私たちはとてもよく理解しています。

ただし、「本格的な受験勉強をしなくても合格できる学校」を首都圏模試の偏差値 50～55 程度（茗溪レベル）までと位置づけています。当然四教科の受験なので、本人のやる気と能力も影響することは言うまでもありません。安易にだれでもどこにでも合格できるというような言い方は致しません。お父さま、お母さまと相談の上、学習方法や進路を決定していきます。

## 講座の種類

中学受験生は、「3つのnavi」と「学校別対策講座」を組み合わせ、授業プランを作成しています。

### Snavi [先生一人]：[生徒一人]の完全個人指導

すべての教科（国語・算数・社会・理科）に対応します。授業と問題演習を組み合わせ、授業形態です。

### Anavi 8人までの個別形式授業

国語の文章読解（ただし基本問題）に対応します。入試問題及びそれに準ずる問題を扱う場合はSnaviに対応します。

### Fnavi 8人までの個別形式授業

理科・社会の問題演習、算数の計算練習・小問演習、国語の漢字・語句・ことわざ等に対応します。特に理科・社会に関しては、その効果を発揮しています。

### 学校別対策講座 夏以降開講予定

学校別に過去問を分析し、生徒の苦手分野を見つけ、弱点を徹底的に補充していく講座です。「市川中対策」「茗溪中対策」「国府台女子対策」等を行っております。他校の対策を希望される場合はお問合せください。なお、授業は時間に余裕のある日曜日に行います。

## その他

### 1. 会員のためのwebサービス

---

ログインしてマイページから情報を！

すべての授業について、担当がコメントを入力しています。授業の様子を知ってください。



## ログイン方法

### 会員番号とパスワードの発行

入会手続きが完了すると会員番号とパスワードが発行されます。



入会時に配布する『入会受付表・領収証』に、会員番号・パスワードが記載されています。

### パソコンからログイン

www.kyouken.net にアクセス



会員番号 パスワード ログイン



サービス開始



### 携帯電話からログイン

www.kyouken.net にアクセス



会員番号 パスワード ログイン



サービス開始

